

とりまとめに向けた作業内容について（案）

今後、年末を目途にとりまとめる報告書の作成に向けて、以下の作業を行うこととするか。

- 1 各モデルの実証結果
 - ・ 2市における実証の手順及び結果についてまとめる。
 - ・ その際、実際に要した作業のイメージが分かるように記述し、実証過程において認識された各モデルの課題及びその解決策を明らかにする。
- 2 両モデルを比較可能にするための調整
 - ・ 両モデルの財務書類を比較可能にするために、各モデルについての必要な調整方策を検討する。
- 3 各モデルに基づいた財務書類作成に関するマニュアル
 - ・ 1及び2の検討を踏まえて、各モデルの必要な修正を行い、それぞれについての作成マニュアルをまとめる。
 - ・ その際、作成に必要となるデータ及びその加工のプロセスについて、今後作成にあたる各地方公共団体の担当者が理解しやすいように配慮する。
- 4 資産評価に関するマニュアル
 - ・ 両モデルに必要となる資産評価に関するマニュアルを作成する。
 - ・ その際、両モデルに共通したマニュアルとし、評価の正確性と費用対効果のバランス、段階的な取組に配慮する。
- 5 その他
 - ・ その他、財務書類の普及のため必要な方策について検討する。